



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場会社名 株式会社電算 上場取引所 東
 コード番号 3640 URL <https://www.ndensan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 轟 一太
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 丸山 沢水 TEL 026-224-6666
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,463	△1.7	38	—	41	—	9	—
2020年3月期第2四半期	6,573	—	△237	—	△237	—	△186	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 18百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △189百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	1.75	1.75
2020年3月期第2四半期	△33.45	—

(注) 2020年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	17,330	7,476	43.0	1,335.70
2020年3月期	18,693	7,533	40.2	1,348.72

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 7,458百万円 2020年3月期 7,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.00	—	18.00	35.00
2021年3月期	—	17.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	18.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,720	5.7	343	14.0	374	19.4	257	△1.7	46.12

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正有無：無

2. 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2020年3月31日現在の発行済株式数（自己株式数を除く）を使用しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	5,837,200株	2020年3月期	5,837,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	253,181株	2020年3月期	264,681株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	5,575,535株	2020年3月期2Q	5,562,695株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。このところ持ち直しの動きがみられます。先行きにつきましても、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があるものの、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されております。

情報サービス産業におきましては、全産業におけるソフトウェア投資は、概ね横ばいとなっており、先行きについても、企業収益の減少や先行き不透明感の高まりにより、当面、慎重な動きが続くと見込まれます。

このような状況のもとで、当社グループは、市区町村向けの総合行政情報システムをはじめとする基幹系システム及び財務会計等の個別業務システムの新規顧客獲得とリプレース、また、リース業向けのリース業務パッケージ、医療福祉機関向けの病院情報関連システム、流通業向けの販売管理システム等の新規顧客獲得とリプレース、合わせてデータセンターサービスの受注活動に注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、公共分野での、新型コロナウイルス感染症対策に伴う各種給付金対応や介護保険データ標準レイアウト改版等の制度改正対応、基幹系システムの導入、並びに産業分野でのリース業務パッケージ及び販売管理システムの導入、機器販売等により、売上、利益を確保しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、客先訪問を自粛し、Web会議や電話対応による営業活動を推進したこと及びシステム展示会やセミナー等を中止としたことで、営業活動費等が減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,463百万円(前年同四半期比1.7%減)、営業利益は38百万円(前年同四半期は237百万円の営業損失)、経常利益は41百万円(前年同四半期は237百万円の経常損失)及び親会社株主に帰属する四半期純利益は9百万円(前年同四半期は186百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

<公共分野>

定例業務である住民税・固定資産税・国民健康保険・介護保険等の受託処理及び総合行政情報システム等のシステム保守のほか、新型コロナウイルス感染症対策に伴う特別定額給付金・子ども子育て世帯臨時特別給付金・ひとり親世帯臨時特別給付金及び介護保険データ標準レイアウト改版等の制度改正対応、基幹系システム共同利用化、自治体情報セキュリティクラウドの運用、基幹系・情報系システムのリプレース等により、増収となりました。利益につきましては、売上が順調に進展したことに加え、営業活動費が減少したことが起因し、増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,687百万円(前年同四半期比3.1%増)、営業利益は198百万円(前年同四半期は170百万円の営業損失)となりました。

<産業分野>

定例業務である口座振替、給与計算等の受託計算処理、インターネット接続サービス、リース業務パッケージ保守及び民間企業向けデータセンターサービス提供のほか、リース業務パッケージ・販売管理システム・生産管理システムの導入、機器販売等で売上を確保したものの、前年同四半期連結累計期間に売上を計上した介護支援システム導入等の比較的大きな案件がなかったことにより、減収となりました。また、利益につきましては、営業活動費の減少があったものの、売上が減少したことにより、減益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,775百万円(前年同四半期比12.4%減)、営業損失は159百万円(前年同四半期は76百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,363百万円減少し、17,330百万円となりました。これは主に、商品が331百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1,169百万円、現金及び預金が249百万円及びリース投資資産が226百万円減少したことによるものです。

負債は前連結会計年度末と比較して1,306百万円減少し、9,853百万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる未払金が358百万円、買掛金が294百万円、固定負債のその他に含まれる長期リース債務が216百万円、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が182百万円及び長期借入金が175百万円減少したことによるものです。

また、純資産は前連結会計年度末と比較して57百万円減少し、7,476百万円となりました。これは主に、自己株式の減少により25百万円増加したこと及び親会社株主に帰属する四半期純利益により9百万円増加したものの、期末配当により100百万円減少したことによるものです。

なお、自己資本比率は、43.0%（前連結会計年度末40.2%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ144百万円減少し、303百万円となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は610百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加421百万円により資金使用したものの、売上債権の減少1,169百万円により資金獲得したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は403百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出484百万円により資金使用したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は351百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出175百万円、配当金の支払による支出100百万円及び短期借入金の減額60百万円により資金使用したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね2020年9月15日公表の業績予想通りの結果となりました。しかし、軽微ではあるものの、一部において差異が生じました。詳細につきましては、本日公表しております「2021年3月期第2四半期連結累計期間における業績予想値と実績との差異に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

なお、2021年3月期の通期の業績予想につきましては、売上が下期から上期に前倒しになった案件があること、また、新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明な状況であり、当連結会計年度に売上を予定している案件を予定通り受注できるか、不確定な状況であることから、2020年5月15日の「2020年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	706,283	456,588
受取手形及び売掛金	4,405,232	3,236,222
リース投資資産	1,797,397	1,570,985
商品	45,833	377,007
仕掛品	144,969	229,986
原材料及び貯蔵品	30,646	36,244
その他	398,391	486,853
貸倒引当金	△289	△189
流動資産合計	7,528,463	6,393,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,607,123	4,581,785
その他(純額)	2,158,154	2,130,634
有形固定資産合計	6,765,278	6,712,420
無形固定資産		
ソフトウェア	2,709,397	2,562,563
その他	175,747	147,451
無形固定資産合計	2,885,145	2,710,015
投資その他の資産		
その他	1,525,760	1,525,112
貸倒引当金	△10,870	△10,928
投資その他の資産合計	1,514,890	1,514,184
固定資産合計	11,165,313	10,936,620
資産合計	18,693,776	17,330,319

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,086,419	791,926
短期借入金	2,932,000	2,872,000
1年内返済予定の長期借入金	351,996	351,996
未払法人税等	126,341	65,276
賞与引当金	657,418	669,663
製品保証引当金	4,948	5,340
受注損失引当金	104,826	115,940
その他	1,693,285	1,162,842
流動負債合計	6,957,235	6,034,985
固定負債		
長期借入金	1,404,676	1,228,678
退職給付に係る負債	1,418,598	1,427,308
その他	1,379,491	1,162,789
固定負債合計	4,202,765	3,818,776
負債合計	11,160,000	9,853,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,395,482	1,395,482
資本剰余金	1,088,102	1,087,400
利益剰余金	5,663,879	5,573,341
自己株式	△579,658	△554,473
株主資本合計	7,567,805	7,501,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,705	5,997
退職給付に係る調整累計額	△56,745	△49,201
その他の包括利益累計額合計	△52,039	△43,203
新株予約権	18,010	18,010
純資産合計	7,533,775	7,476,557
負債純資産合計	18,693,776	17,330,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	6,573,260	6,463,065
売上原価	5,051,043	4,706,018
売上総利益	1,522,216	1,757,047
販売費及び一般管理費	1,759,603	1,718,608
営業利益又は営業損失(△)	△237,386	38,439
営業外収益		
受取利息	34	19
受取配当金	7,518	9,576
その他	1,985	2,243
営業外収益合計	9,539	11,838
営業外費用		
支払利息	8,963	8,309
その他	727	469
営業外費用合計	9,691	8,778
経常利益又は経常損失(△)	△237,538	41,499
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△237,538	41,499
法人税、住民税及び事業税	5,680	32,830
法人税等調整額	△57,121	△1,098
法人税等合計	△51,440	31,731
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△186,097	9,767
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△186,097	9,767

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△186,097	9,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,829	1,292
退職給付に係る調整額	△1,953	7,543
その他の包括利益合計	△3,783	8,836
四半期包括利益	△189,881	18,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△189,881	18,603
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△237,538	41,499
減価償却費	420,607	394,417
のれん償却額	10,934	10,934
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△128	△42
賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,997	12,244
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,614	19,558
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△854	392
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△9,652	11,114
受取利息及び受取配当金	△7,553	△9,595
支払利息	8,963	8,309
売上債権の増減額(△は増加)	1,467,573	1,169,009
たな卸資産の増減額(△は増加)	△197,654	△421,790
立替金の増減額(△は増加)	267,195	3,576
仕入債務の増減額(△は減少)	△470,690	△294,492
その他	△310,667	△254,805
小計	920,153	690,328
利息及び配当金の受取額	7,358	9,594
利息の支払額	△9,019	△8,260
法人税等の支払額	△5,846	△80,929
営業活動によるキャッシュ・フロー	912,646	610,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△150,000	△150,000
定期預金の払戻による収入	—	255,000
有形固定資産の取得による支出	△379,426	△484,744
無形固定資産の取得による支出	△10,219	△20,188
その他	3,559	△3,312
投資活動によるキャッシュ・フロー	△536,085	△403,245
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△30,000	△60,000
長期借入金の返済による支出	△284,478	△175,998
リース債務の返済による支出	△16,828	△15,588
配当金の支払額	△100,052	△100,305
その他	2	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△431,356	△351,891
現金及び現金同等物に係る換算差額	△317	△289
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△55,112	△144,694
現金及び現金同等物の期首残高	369,125	448,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	314,012	303,588

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。